【事業名】 省エネリノベーション（エコキューブ）普及促進プロジェクト	
【事業代表者】 一般社団法人リノベーション協議会	【共同事業者】株式会社インテリックス、株式会社 TEI Japan

目的

住宅の省エネリノベーションの必要性やメリットを事業者が消費者に簡単に説明できるツール、WEBシステムを構築し、事業者側の行動変容を図ることで、住宅の省エネ化を加速、普及することを目的とする。

概要

新築住宅の省エネ義務化が施行される一方で、既存住宅の省エネ化、性能向上リノベーションは進んでいないのが現状である。その一つの要因になっているのが、省エネ化の絶好のタイミングである住宅改修、リフォーム時に提案する事業者側が省エネ化の必要性・メリットを消費者に十分に説明ができないことが上げられる。

本事業では、住宅の省エネリノベーションの必要性やメリットを事業者が消費者に簡単に説明できるツール、WEBシステムを構築することで、事業者側の行動変容を図る。住宅の改修時、リフォーム時に適切な省エネ・性能向上リノベーションを実施することで、既存住宅の省エネ化、性能向上リノベーションを加速、普及することを目的とする。

2024年に実施した事業者アンケートでは「顧客への営業や説明方法がよくわからない」といった事業者側の課題が、既存住宅の省エネ改修の普及を妨げるボトルネックになっていることが判明。すでに省エネ計算結果を元にレポートを作成できるツールは提供されているが専門知識と習熟度を要したり、事業者がそれを理解し、消費者への説明に広く活用するまでに至っていない。本事業では、省エネ計算結果をシステムに読み込ませることで、消費者に省エネ化のメリットを容易に説明できる省エネレポートを作成、WEB上で表示させる。事業者が容易に説明できる仕組みを構築することで、そのボトルネックを解消し、住宅の省エネ化を加速、推進する。